

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

第3031881号

(45) 発行日 平成8年(1996)12月3日

(24) 登録日 平成8年(1996)9月18日

(51) Int. Cl.⁶

G 0 2 C 9/04
9/00

識別記号

庁内整理番号

F I

G 0 2 C 9/04
9/00

技術表示箇所

評価書の請求 未請求 請求項の数1 FD (全 8 頁)

(21) 出願番号 実願平8-5763

(22) 出願日 平成8年(1996)5月31日

(73) 実用新案権者 531048597

株式会社三城

東京都中央区日本橋室町2丁目4番2号

(72) 考案者 加納 誠治

東京都中央区日本橋室町2丁目4番2号株

式会社三城内

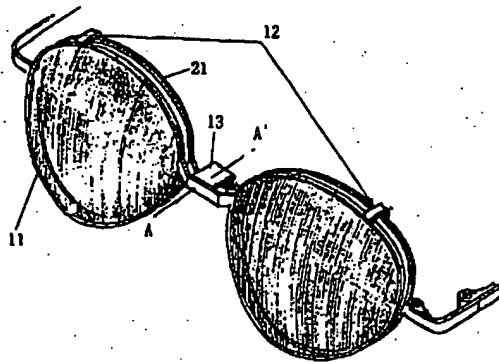
(74) 代理人 弁理士 豊田 正雄

(54) 【考案の名称】 前掛け眼鏡

(57) 【要約】

【課題】 美貌にすぐれ、重量のある前掛けを用いても安定した固定状態が得られ、着脱も容易な前掛け眼鏡を提供する。

【解決手段】 ブリッジ部分に形成されたコの字状のフックと、リム上縁部分に位置安定用のフックを有する前掛けと眼鏡本体とで構成し、補助的に、眼鏡本体のブリッジ裏面と、前掛けのブリッジ部分に形成したフックの内側に磁石を取り付けることにより、眼鏡本体に前掛けを安定した状態で保持し、前掛けのブリッジ部分に形成されたコの字状のフックをもって着脱することが出来る上、保持力に優れているため、サングラスや特殊な防眩用の眼鏡、遠近両用眼鏡などに利用する他、従来、前掛けとして装着することが困難であった凸レンズを前掛けとして装着することも可能となる。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 前掛けと眼鏡本体の組み合わせで構成される前掛け眼鏡において、前記前掛けは前記眼鏡本体のブリッジに係止するためのコの字状のフックと、眼鏡のリム上縁のブロー付近に係止するための位置安定用のフックを有し、前記眼鏡本体のブリッジの裏面と、前記前掛けのブリッジ部分に形成されたフックの内側であって前記眼鏡本体のブリッジの裏面に当接する面に相互に磁着する面が当接するように磁石を設けた前掛け眼鏡。

【図面の簡単な説明】

【図1】従来の前掛け眼鏡の一例を示す斜視図である。

【図2】従来の前掛け眼鏡の前掛けの一例を示す裏面図である。

【図3】従来の前掛け眼鏡の一例を示す斜視図である。

【図4】従来の前掛け眼鏡の前掛けの一例を示す裏面図である。

【図5】本考案の前掛け眼鏡の一例に用いる前掛けを示す斜視図である。

【図6】本考案の前掛け眼鏡の一例に用いる前掛けのブリッジ部分の断面図である。

【図7】本考案の前掛け眼鏡の一例に用いる眼鏡本体の斜視図である。

【図8】本考案の前掛け眼鏡の一例に用いる眼鏡本体のブリッジ部分の断面図である。

2

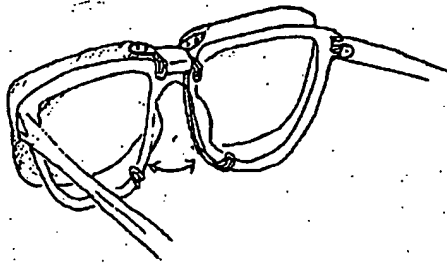
【図9】本考案の実施例における前掛け眼鏡の斜視図である。

【図10】本考案の実施例における前掛け眼鏡のブリッジ部分の断面図である。

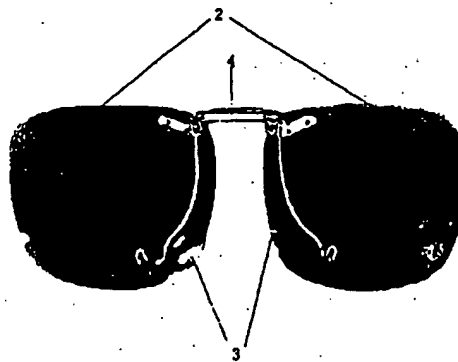
【符号の説明】

- 1 眼鏡本体
- 2 前掛け
- 3 金具
- 4 ブリッジ部分
- 10 5 眼鏡本体
- 6 前掛け
- 7 クリップ
- 8 金具
- 9 ブリッジ部分
- 10 キャップ
- 11 前掛け
- 12 フック
- 13 支持板
- 14 ブリッジ部分
- 20 15 磁石
- 21 眼鏡本体
- 22 ブリッジ
- 23 磁石

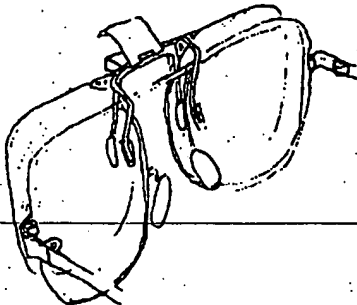
【図1】



【図2】

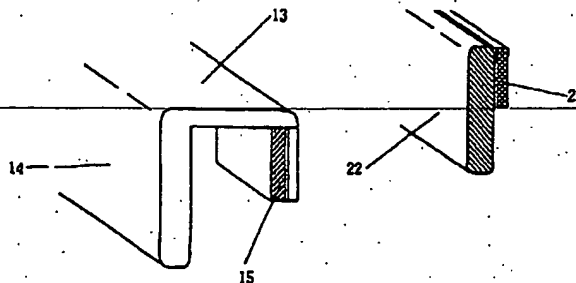


【図3】

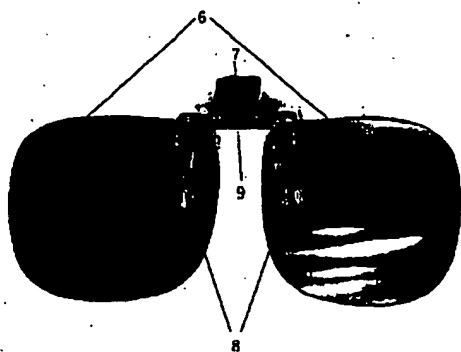


【図6】

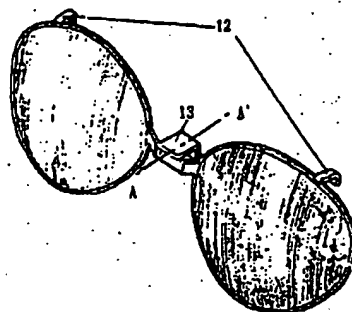
【図8】



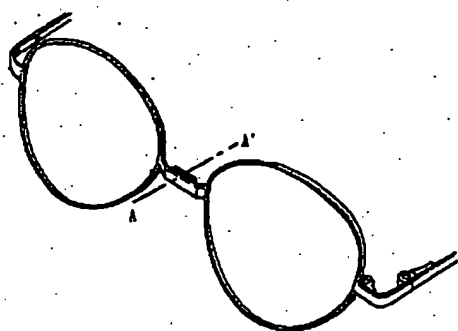
【図4】



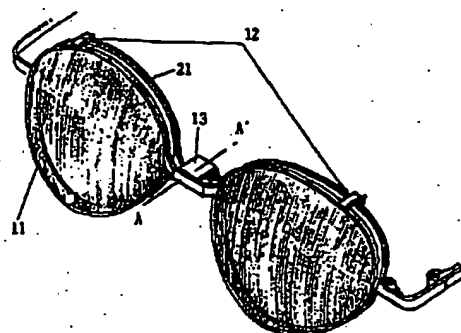
【図5】



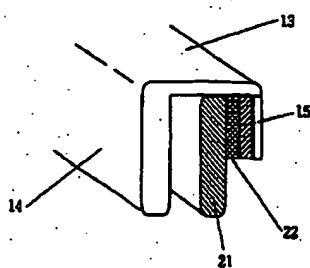
【図7】



【図9】



【図10】



【考案の詳細な説明】

【0001】

【考案の属する技術分野】

本考案は眼鏡に他のレンズまたは対光用等の保護具等の前掛けを着脱可能に取り付ける前掛け眼鏡に関する。

【0002】

【従来の技術】

眼鏡に他のレンズまたは対光用、装身用等の保護具を着脱可能に備える前掛け眼鏡について一例を示す。図1は従来の前掛け眼鏡の一例を示す斜視図である。図2は従来の前掛け眼鏡の前掛けの一例を示す裏面図である。一例はバネ式の前掛け眼鏡を示している。前掛け2は、ブリッジ部分4で蝶番等を介して固定される装着用の1対の金具3を備え、金具3の両端には、眼鏡本体1のブリッジおよびリム下縁部に掛かる係止爪を有する。バネ式の前掛け眼鏡は、図中矢示するような金具の弾性を利用して前掛けの着脱を行うもので、装着する際は、まず前掛け2の金具2の上端の係止爪を眼鏡本体1のブリッジに掛け、金具2の下端の係止爪を眼鏡本体のリム下縁に掛ける。

【0003】

図3は従来の前掛け眼鏡の一例を示す斜視図である。図4は従来の前掛け眼鏡の前掛けの一例を示す裏面図である。一例はクリップ式の前掛け眼鏡を示している。前掛け6はブリッジ部分9に蝶番等を介して固定された装着用のクリップ7を備え、さらに、眼鏡本体5の鼻当て周辺に圧着する金具8を備えている。クリップ式の前掛け眼鏡は、金具8と前掛けで眼鏡本体を挟持し、クリップで固定するもので、着脱時等に金具8が眼鏡本体のレンズを傷めないよう、金具8の先端には樹脂製のキャップ10が装着されている。

【0004】

従来、上述したような前掛け眼鏡を多く見かけるが、その他、着脱可能とするため、磁石により取り付けるものも案出されている。例えば、特開昭61-57923号公報のVDT作業用ファッションメガネは、顔面より離れた位置で保持される第1偏光レンズに、第2の偏光レンズが磁石により装着されるものである

。特開昭61-114221号公報のビジュアルディスプレイ端末装置操作メガネはフレームに回動自在な偏光フィルターとそれに重なるNDフィルターがそれぞれ磁石間の磁着力により装着されるものである。

【0005】

特開平7-128620号公報のマグネットによる着脱式サングラスは、他の眼鏡のフレーム、サングラスに磁石と磁石又は磁性体を取り付けてサングラスを着脱可能に形成している。実開昭57-184910号公報の眼鏡は通常的眼鏡に磁石を備えて、その他の保護用眼鏡等を着脱可能としている。実開平2-109325号公報のサングラス取付装置は、眼鏡とサングラスにそれぞれ設けた固定部に磁石を備えて、サングラスを装着可能としている。実開平5-70527号公報の2重レンズゴーグルはゴーグル等のレンズ又はフレームに磁石と磁着部材を設けてレンズ部材を着脱可能としている。

【0006】

【考案が解決しようとする課題】

しかしながら、上述のように磁石により取り付けるものはいずれも、磁力により磁着する面積が小さいと、磁着力が不足し、安定した固定状態が得られない。安定した固定状態を得るには磁着面を大きくとる必要があるが、美観、コストに難があり、重量がかさむため、装用感にも劣る。また磁力による磁着力が強いと、取り外しの際は逆に手間取るなどの問題もあり、あまり普及していない。

【0007】

そのため従来は、着脱も比較的容易なバネ式やクリップ式の前掛け眼鏡が用いられている。しかし、バネ式の前掛け眼鏡は留め具が大きく、前掛けを装着する構造が強度不足であるため、前掛けは減光用の保護具程度の薄く軽量の材質に限定されてしまう。クリップ式のものには特に留め具が大きく、留め具の先端にレンズ保護用の樹脂キャップ等を被せる必要があるため、美観に劣る。やはり前掛けを装着する強度が不足がちであり、例えば凸レンズのような重量のあるものを前掛けに用いることは難しい。

【0008】

また従来の前掛け眼鏡は、前掛けの着脱操作を行う際に手間が掛かる、レンズ

面に手が触れやすい、美観が好まれないなどの問題から、サングラスや視力保護を目的とする特殊な防眩、減光用の眼鏡に利用される程度に過ぎない。

【0009】

本考案は、美観にすぐれ、重量のある前掛けを用いても安定した固定状態が得られ、着脱も容易な前掛け眼鏡を提供することを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】

上記の課題を解決するために本考案の前掛け眼鏡は、眼鏡本体のブリッジに係止するためのコの字状のフックと、眼鏡のリム上縁のブロー付近に係止するための位置安定用のフックを有する前掛けと眼鏡本体とで構成する。補助的に、眼鏡本体のブリッジに磁石を設け、一方組み合わせる前掛けのブリッジに設けるフックには、眼鏡本体に設けた磁石に当接する位置に磁石を取り付けることにより、眼鏡本体に前掛けを安定した状態で保持し、取り外しも容易である。

【0011】

本考案の前掛け眼鏡に磁石を用いる場合、磁着力が大きい強力磁石であって、磁着面方向に磁性を示すものを用いることにより、ブリッジ部分のみ磁石を用いても、十分な合着力が得られる。本考案の前掛け眼鏡は、サングラスや特殊な防眩用の眼鏡、遠近両用眼鏡などに利用することが考えられる。

【0012】

【考案の実施の形態】

本考案の前掛け眼鏡の一例を図面とともに説明する。図5は本考案の前掛け眼鏡の一例に用いる前掛けを示す斜視図である。本考案の前掛け眼鏡の一例ではフルリムの前掛けを用いており、ブリッジ部分14にL字状の支持板13を設け、リム上縁部分に位置安定用のフック12を設けている。

【0013】

図6は本考案の前掛け眼鏡の一例に用いる前掛けのブリッジ部分の断面図であって、図5中のA-A'断面を示している。図のように前掛けのブリッジ部分は、前掛けのブリッジ部分14の上面に設けられたL字状の支持板13により、コの字状のフックとなっている。また、支持板13の内側には図のように磁石15が

接着等により固定されている。

【0014】

図7は本考案の前掛け眼鏡の一例に用いる眼鏡本体の斜視図である。図8は本考案の前掛け眼鏡の一例に用いる眼鏡本体のブリッジ部分の断面図であって、図7中のAA'断面を示している。本考案の前掛け眼鏡の一例ではフルリムの眼鏡本体を用いており、ブリッジ22の裏面には磁石23が固定されている。

【0015】

本考案の前掛け眼鏡の一例では、フルリムの金属枠の前掛けとフルリムの金属枠の眼鏡本体の組み合わせを用いている。フルリムの金属枠は眼鏡枠の中でも軽量で、強度に優れているため、例えば重量があり、従来は前掛けとして装着することが困難であった凸レンズを前掛けとして装着することも可能である。

【0016】

【実施例】

図9は本考案の実施例における前掛け眼鏡の斜視図である。前掛け11は、ブリッジ部分に設けられた支持板13とリム上縁に設けられた一对のフックにより、眼鏡本体21に装着されている。

【0017】

図10は本考案の実施例における前掛け眼鏡のブリッジ部分の断面図であって、図9中のAA'断面を示している。前掛けの着脱操作に余裕が必要なため、前掛けのブリッジ部分14に設けられた支持板13と支持板13の内側に固定された磁石15により形成された間隙は、眼鏡本体のブリッジ22とブリッジに固定された磁石22により形成される厚みより大きく、また前掛けのリム上縁に設けられたフックよりも間隙が大きい。このような前掛けのブリッジ部分14と眼鏡本体のブリッジを密着させるように前掛けを装着すると、前掛け側の磁石15と眼鏡本体側の磁石22が磁着し、フックが丁度眼鏡本体に係止された状態で安定する。

【0018】

本実施例は、一例として図5～図8に示した前掛けと眼鏡本体と同様に、フルリムの金属枠の前掛けとフルリムの金属枠の眼鏡本体の組み合わせを用いている

が、本考案は実施例に限定されず、前掛けや眼鏡本体には、プラスチック枠や、リムバーやブローバーを用いた縁なし枠や糸で係止した溝ほり枠も用いることができる。

【0019】

【考案の効果】

上記のように本考案の前掛け眼鏡は、ブリッジ部分に形成したコの字状のフック、リム上縁部分に位置安定用のフックを有する前掛けと眼鏡本体とで構成し、補助的に眼鏡本体のブリッジと前掛けのブリッジに設けるフックには、磁石を備えることにより、眼鏡本体に前掛けが安定した状態で保持され、取り外しも容易となる。

【0020】

前掛けのブリッジ部分に形成されたコの字状のフックをもって着脱することが出来るため、着脱操作が容易でレンズに手が触れにくい。小さい磁石1組で足り、正面からは磁石が見えないため、美観に優れた前掛け眼鏡が得られる。本考案の前掛けのコの字状のフックとリム上縁のフックで眼鏡本体のブリッジとリム上縁をホールドする構造は、保持力に優れており、サングラスや特殊な防眩用の眼鏡、遠近両用眼鏡などに利用する他、従来、前掛けとして装着することが困難であった凸レンズを前掛けとして装着することも可能となる。

が、本考案は実施例に限定されず、前掛けや眼鏡本体には、プラスチック枠や、リムバーやブローバーを用いた縁なし枠や糸で係止した溝ほり枠も用いることができる。

【0019】

【考案の効果】

上記のように本考案の前掛け眼鏡は、ブリッジ部分に形成したコの字状のフック、リム上縁部分に位置安定用のフックを有する前掛けと眼鏡本体とで構成し、補助的に眼鏡本体のブリッジと前掛けのブリッジに設けるフックには、磁石を備えることにより、眼鏡本体に前掛けが安定した状態で保持され、取り外しも容易となる。

【0020】

前掛けのブリッジ部分に形成されたコの字状のフックをもって着脱することが出来るため、着脱操作が容易でレンズに手が触れにくい。小さい磁石1組で足り、正面からは磁石が見えないため、美観に優れた前掛け眼鏡が得られる。本考案の前掛けのコの字状のフックとリム上縁のフックで眼鏡本体のブリッジとリム上縁をホールドする構造は、保持力に優れており、サングラスや特殊な防眩用の眼鏡、遠近両用眼鏡などに利用する他、従来、前掛けとして装着することが困難であった凸レンズを前掛けとして装着することも可能となる。

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.